

長原選手2度目のデフ五輪

聴覚障害者のオリンピックといわれる「デフリンピック」(1～15日、ブラジル)のバドミントン競技に、帯広市出身の長原菜美選手(28)＝埼玉県在住、ゼンリンデータコム所属＝が出場する。初出場した2017年大会(トルコ)では女子シングルスで銅メダルを獲得し、道民栄誉賞も受賞。2度目の大舞台では「金メダルを取りたい」と世界の頂点を目指す。

帯広出身、バドミントン3種目出場



2度目のデフリンピックで金メダル獲得を目指す長原選手(ゼンリンデータコム提供)

耳の不自由な長原選手は、デフバスと混合団体でベスト8入りした。当初は目標としていた、帯広大高、道教育大釧路校を卒業。バドミントンは小学1年から取り組み、実力を磨いてきた。前回大会では同競技唯一のメダリストとなり、混合シングルスでも3位、女子シングルス8強の好成績を挙げた。

長原選手は今年大会でも3種目に出場。女子シングルス、混合団体のほか、沼倉千紇選手と組む女子ダブルスは息の合ったコンビネーションでの金メダル獲得を目標としている。

後悔ない戦いを

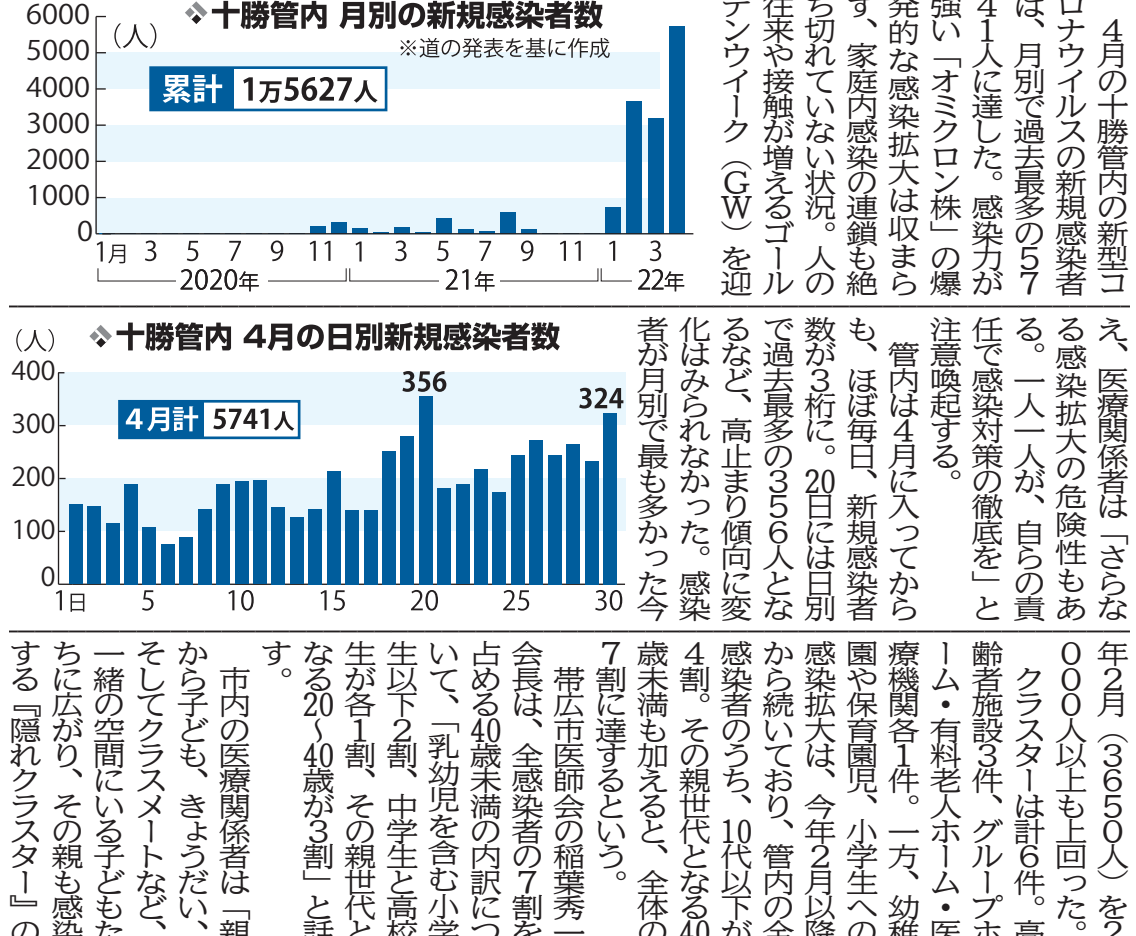
デフリンピックは4年に1度開かれるが、今年大会は新型コロナウイルス感染症の拡大により1年延期となった。練習が十分できないなどの影響もあった。4月22日に所属先で開かれた壮行会で、長原選手は「心理的不安があったが、会社からのサポートなどもあり、ここまで持ちこたえることができた。本番では後悔のないように戦いたい」と意気込んだ。バドミントン日本選手団は同27日に現地カシアスドスルへ出発した。

デフリンピックはバリンピックと比べると認知度が低く、スポンサーが集まりにくいという。そのため選手は大会遠征費のほとんどを自己負担するなど現状は厳しい。日本デフバドミントン協会は日本選手団の今大会遠征費をクラウドファンディングのQRコードで募り、多くの支援を求めている。

(松村智裕)

4月感染最多の5741人

拡大続く十勝 40歳未満が7割



「釣りが好きで、河川工事に関わりた」と思ったと建設業に進んだ理由を話す。「川の生態系を壊さず、動植物がより良い環境で暮らすような仕事をしたい」と意気込みを語る。

2003年帯広市生まれ。別府人小、札幌中、帯広工業高校。河川工事と環境コンサルタントを得意とする伊豆倉組に入社した。1カ月前、役員や先輩たちから技術職として必要な知識などを学び、まもなく現場での仕事がスタートするが、「早起きが心配」と苦笑いする。

「これからの現場が楽しみ。上司のアドバイスを聞き、来年少うする後輩の目本になれるよう、しっかり技術を身に付けたい」と力強く語った。

(完戸雅美)

河川工事、現場が楽しみ

伊豆倉組土木部 佐々木晟風さん(19)

この春、大志を胸に、十勝で社会人第一歩を踏み出した「フレッシュユン」たちを紹介する。

インドクジャクの「オトウサン」死ぬ

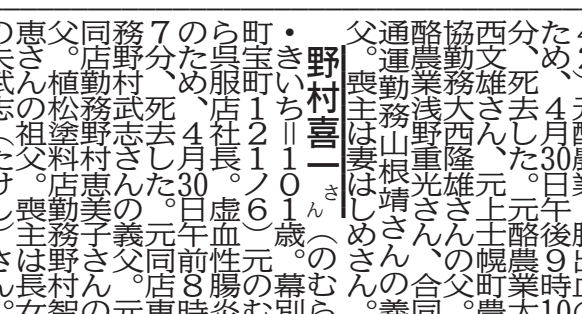
おびひろ動物園、21年飼育

成功。20年10月に相方として同園にきたメス(雌「オトウサン」)と、推定2歳とも良い関係だったという。飼育員の牧野由巳(21歳)が4月14日に死亡した。

同園によると、オトウサンは1月頃から止まり木へ飛び乗ることがなくなり、床でうずくまっていた状態だった。4月には立ち上がることも難しくなり、8日に病院で治療。一時的に回復したものの、その後衰弱が進み、14日午後11時20分に死亡した。死因は老衰と見られる。オトウサンは2001年3月に盛岡市動物公園(岩手県)から同園にやって来た。12年には娘のピーちゃんが生まれるなど繁殖にも成功。2羽の様子を話す。

飼育員は「クジャらしくクジャの振る舞いをよく覚えていた。21年にわたって飼育員を喜ばせてくれた。オトウサンをねぎらった。同園では1976年からインドクジャクを飼育。現在はメス1羽となり、鳥インフルエンザの収束後にメスの相方を探す予定だ」という。

(近藤寛)



羽を広げる「オトウサン」(おびひろ動物園提供)

5日にサケ稚魚放流

市内2団体が参加募集

とちか市サケの会(千葉よう子会長代行)は午前10時から、サケのふるさと公園(西14南37)横の売買川で「市民放流祭」を開催する。雨天決行。コロナ禍の影響で3年ぶりの開催で、今年で35回目。協力する帯広第八中学校自然観察少年団が昨秋に人工授精してふ化させた稚魚と、十勝釧路管内内さけます増殖事業協会から提供された約5000匹を放流予定。参加者が間隔をとって静かに放流する。

参加無料。定員50人。問い合わせは同会事務局の伊藤昭廣さん(090・9080・8996)へ。

◇

十勝川さけの学舎(藤堂博代表)による放流会の参加希望者は、午前9時45分までに十勝川インフォメーションセンター(大通北2)に集合。同センターから500m下流で、約7000匹を放流する。雨天決行、参加無料。参加は長靴で。問い合わせは藤堂代表(090・8707・0623)へ。

おくやみ

大西胤一さん(おおくやみ)は、4月30日午後10時33分、虚血性心臓病のため、死去した。享年93歳。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。



おくやみ(おおくやみ)

○…帯広市内のふれいおん・とちか(西20南5)で4月23日、0～3歳児向けの人形劇「ピーンズ・ドリーム～まめちゃんのゆめ」が開かれた＝写真。2回の公演に39人が来場。子どもたちは人形の一つ一つの動きに歓声を上げていた。

○…京都を拠点に活動する人形劇団「くわえ・ぱべつとステージ」(つげくわえさん)の公演。「ピーンズ・ドリーム」は、さやの中から飛び出した豆ちゃんが、テントウムシや金魚と出会い、さまざまなピンチを乗り越えていく物語。

○…豆ちゃんがクモの巣に引っかかった場面で

は、子どもは「どうするの?」と心配したり、つげさんの多様な声色に反応していた。茂原捺羽ちゃん(2)は終始笑顔でのりのり。母の弥香さん(31)は「初めての体験でとても良かったです」と、捺羽ちゃんの楽しげな様子に目を細めていた。

(牧内奏)

大西胤一さん(おおくやみ)は、4月30日午後10時33分、虚血性心臓病のため、死去した。享年93歳。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

大西胤一さん(おおくやみ)は、4月30日午後10時33分、虚血性心臓病のため、死去した。享年93歳。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

大西胤一さん(おおくやみ)は、4月30日午後10時33分、虚血性心臓病のため、死去した。享年93歳。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

大西胤一さん(おおくやみ)は、4月30日午後10時33分、虚血性心臓病のため、死去した。享年93歳。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

大西胤一さん(おおくやみ)は、4月30日午後10時33分、虚血性心臓病のため、死去した。享年93歳。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。おおくやみは、生前の素性を深謝し、謹んでご冥福をお祈りいたします。

家族葬やすいぎん 帯広市西18条南1丁目 0110-1010

義母 小笠原玉子 儀 病氣療養中のところ、四月二十九日午後四時三十分、九十六歳の人生を果たし命終致しました。ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでご通知申し上げます。

お通夜 五月二日午後六時
一、葬儀 五月三日午前十一時
二、場所 公益社中央斎場一階
三、場所 帯広市西18条南1丁目 0110-1010
令和四年五月一日

喪主 小笠原 陽子
主 小笠原 陽子
長女 小笠原 陽子
次女 小笠原 陽子
三女 小笠原 陽子
四女 小笠原 陽子
五女 小笠原 陽子
六女 小笠原 陽子
七女 小笠原 陽子
八女 小笠原 陽子
九女 小笠原 陽子
十女 小笠原 陽子
十一女 小笠原 陽子
十二女 小笠原 陽子
十三女 小笠原 陽子
十四女 小笠原 陽子
十五女 小笠原 陽子
十六女 小笠原 陽子
十七女 小笠原 陽子
十八女 小笠原 陽子
十九女 小笠原 陽子
二十女 小笠原 陽子

家族葬やすいぎん 帯広市西18条南1丁目 0110-1010

義母 小笠原玉子 儀 病氣療養中のところ、四月二十九日午後四時三十分、九十六歳の人生を果たし命終致しました。ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでご通知申し上げます。

お通夜 五月二日午後六時
一、葬儀 五月三日午前十一時
二、場所 公益社中央斎場一階
三、場所 帯広市西18条南1丁目 0110-1010
令和四年五月一日

喪主 小笠原 陽子
主 小笠原 陽子
長女 小笠原 陽子
次女 小笠原 陽子
三女 小笠原 陽子
四女 小笠原 陽子
五女 小笠原 陽子
六女 小笠原 陽子
七女 小笠原 陽子
八女 小笠原 陽子
九女 小笠原 陽子
十女 小笠原 陽子
十一女 小笠原 陽子
十二女 小笠原 陽子
十三女 小笠原 陽子
十四女 小笠原 陽子
十五女 小笠原 陽子
十六女 小笠原 陽子
十七女 小笠原 陽子
十八女 小笠原 陽子
十九女 小笠原 陽子
二十女 小笠原 陽子

家族葬やすいぎん 帯広市西18条南1丁目 0110-1010

義母 小笠原玉子 儀 病氣療養中のところ、四月二十九日午後四時三十分、九十六歳の人生を果たし命終致しました。ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでご通知申し上げます。

お通夜 五月二日午後六時
一、葬儀 五月三日午前十一時
二、場所 公益社中央斎場一階
三、場所 帯広市西18条南1丁目 0110-1010
令和四年五月一日

喪主 小笠原 陽子
主 小笠原 陽子
長女 小笠原 陽子
次女 小笠原 陽子
三女 小笠原 陽子
四女 小笠原 陽子
五女 小笠原 陽子
六女 小笠原 陽子
七女 小笠原 陽子
八女 小笠原 陽子
九女 小笠原 陽子
十女 小笠原 陽子
十一女 小笠原 陽子
十二女 小笠原 陽子
十三女 小笠原 陽子
十四女 小笠原 陽子
十五女 小笠原 陽子
十六女 小笠原 陽子
十七女 小笠原 陽子
十八女 小笠原 陽子
十九女 小笠原 陽子
二十女 小笠原 陽子

家族葬やすいぎん 帯広市西18条南1丁目 0110-1010

義母 小笠原玉子 儀 病氣療養中のところ、四月二十九日午後四時三十分、九十六歳の人生を果たし命終致しました。ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでご通知申し上げます。

お通夜 五月二日午後六時
一、葬儀 五月三日午前十一時
二、場所 公益社中央斎場一階
三、場所 帯広市西18条南1丁目 0110-1010
令和四年五月一日

喪主 小笠原 陽子
主 小笠原 陽子
長女 小笠原 陽子
次女 小笠原 陽子
三女 小笠原 陽子
四女 小笠原 陽子
五女 小笠原 陽子
六女 小笠原 陽子
七女 小笠原 陽子
八女 小笠原 陽子
九女 小笠原 陽子
十女 小笠原 陽子
十一女 小笠原 陽子
十二女 小笠原 陽子
十三女 小笠原 陽子
十四女 小笠原 陽子
十五女 小笠原 陽子
十六女 小笠原 陽子
十七女 小笠原 陽子
十八女 小笠原 陽子
十九女 小笠原 陽子
二十女 小笠原 陽子

家族葬やすいぎん 帯広市西18条南1丁目 0110-1010

義母 小笠原玉子 儀 病氣療養中のところ、四月二十九日午後四時三十分、九十六歳の人生を果たし命終致しました。ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでご通知申し上げます。

お通夜 五月二日午後六時
一、葬儀 五月三日午前十一時
二、場所 公益社中央斎場一階
三、場所 帯広市西18条南1丁目 0110-1010
令和四年五月一日

喪主 小笠原 陽子
主 小笠原 陽子
長女 小笠原 陽子
次女 小笠原 陽子
三女 小笠原 陽子
四女 小笠原 陽子
五女 小笠原 陽子
六女 小笠原 陽子
七女 小笠原 陽子
八女 小笠原 陽子
九女 小笠原 陽子
十女 小笠原 陽子
十一女 小笠原 陽子
十二女 小笠原 陽子
十三女 小笠原 陽子
十四女 小笠原 陽子
十五女 小笠原 陽子
十六女 小笠原 陽子
十七女 小笠原 陽子
十八女 小笠原 陽子
十九女 小笠原 陽子
二十女 小笠原 陽子

家族葬やすいぎん 帯広市西18条南1丁目 0110-1010

義母 小笠原玉子 儀 病氣療養中のところ、四月二十九日午後四時三十分、九十六歳の人生を果たし命終致しました。ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでご通知申し上げます。

お通夜 五月二日午後六時
一、葬儀 五月三日午前十一時
二、場所 公益社中央斎場一階
三、場所 帯広市西18条南1丁目 0110-1010
令和四年五月一日

喪主 小笠原 陽子
主 小笠原 陽子
長女 小笠原 陽子
次女 小笠原 陽子
三女 小笠原 陽子
四女 小笠原 陽子
五女 小笠原 陽子
六女 小笠原 陽子
七女 小笠原 陽子
八女 小笠原 陽子
九女 小笠原 陽子
十女 小笠原 陽子
十一女 小笠原 陽子
十二女 小笠原 陽子
十三女 小笠原 陽子
十四女 小笠原 陽子
十五女 小笠原 陽子
十六女 小笠原 陽子
十七女 小笠原 陽子
十八女 小笠原 陽子
十九女 小笠原 陽子
二十女 小笠原 陽子

家族葬やすいぎん 帯広市西18条南1丁目 0110-1010

義母 小笠原玉子 儀 病氣療養中のところ、四月二十九日午後四時三十分、九十六歳の人生を果たし命終致しました。ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでご通知申し上げます。

お通夜 五月二日午後六時
一、葬儀 五月三日午前十一時
二、場所 公益社中央斎場一階
三、場所 帯広市西18条南1丁目 0110-1010
令和四年五月一日

喪主 小笠原 陽子
主 小笠原 陽子
長女 小笠原 陽子
次女 小笠原 陽子
三女 小笠原 陽子
四女 小笠原 陽子
五女 小笠原 陽子
六女 小笠原 陽子
七女 小笠原 陽子
八女 小笠原 陽子
九女 小笠原 陽子
十女 小笠原 陽子
十一女 小笠原 陽子
十二女 小笠原 陽子
十三女 小笠原 陽子
十四女 小笠原 陽子
十五女 小笠原 陽子
十六女 小笠原 陽子
十七女 小笠原 陽子
十八女 小笠原 陽子
十九女 小笠原 陽子
二十女 小笠原 陽子

家族葬やすいぎん 帯広市西18条南1丁目 0110-1010

義母 小笠原玉子 儀 病氣療養中のところ、四月二十九日午後四時三十分、九十六歳の人生を果たし命終致しました。ここに生前のご厚情を深謝し、謹んでご通知申し上げます。

お通夜 五月二日午後六時
一、葬儀 五月三日午前十一時
二、場所 公益社中央斎場一階
三、場所 帯広市西18条南1丁目 0110-1010
令和四年五月一日

喪主 小笠原 陽子
主 小笠原 陽子
長女 小笠原 陽子
次女 小笠原 陽子
三女 小笠原 陽子
四女 小笠原 陽子
五女 小笠原 陽子
六女 小笠原 陽子
七女 小笠原 陽子
八女 小笠原 陽子
九女 小笠原 陽子
十女 小笠原 陽子
十一女 小笠原 陽子
十二女 小笠原 陽子
十三女 小笠原 陽子
十四女 小笠原 陽子
十五女 小笠原 陽子
十六女 小笠原 陽子
十七女 小笠原 陽子
十八女 小笠原 陽子
十九女 小笠原 陽子
二十女 小笠原 陽子